

項番	質問日	対象箇所	質問内容	回答
1	2015/8/21	タブレット事業の現状	高齢者の比率はどのようになっているか。	世帯単位で配布しているので、厳密な割合の確認はできない。浪江町は被災時点で7000世帯だったが、今は分散避難しているので1万まで増えている。今回の対象はその1万世帯。現状約2/3の6000世帯に配布している。各世帯基本的に1個。親世帯に1台、子世帯に1台という配り方になっている。講習会などでの感覚値では、若い世帯より高齢者の利用率が高い。
2	2015/8/21	タブレット事業の現状	高齢者がメインターゲットになっているが、どういう背景からか。	別添仕様書にはメインターゲット、サブターゲットなどと記載しているが、高齢者と若い世帯とのコミュニケーションのニーズがあるので、第一には高齢者でも使えるというところに比重を置いている。一方で若い世帯が利用していないので、今年度スマートフォンで使えるよう仕様の要件に入れている。
3	2015/8/21	タブレット事業の現状	現状のアプリはマーケットで公開されているか？	Google Play Storeにて公開されている。コンテンツ利用に一部制限がある。福島民報提供の新聞記事や、町民の写真投稿などが町民限定利用となる。アカウントを設定すればフル機能を使うことができる。
4	2015/8/21	タブレット事業の現状	町民向けアカウントを発行しているということか？	はい。キッティング（初期設定）を行い、アカウント登録・アプリのインストールなどを済ませたうえで配布している。
5	2015/8/21	タブレット事業の現状	講習会に参加されている方の年齢層の分布は？	50～70代がメイン。男女比ではやや女性が多い。仮設住宅での講習会などでは平日日中に開催することが多いので、自然とそのような年齢層になるのではないかと。タップの仕方などから始めるので、若い層はもうできるので参加しないことが多い。
6	2015/8/21	タブレット事業の現状	なみえ写真投稿の年齢層は？	現状はデータとしては無い。こちら中高齢者が多い感触。
7	2015/8/21	タブレット事業の現状	若い人はLINEなどあるので、若い人向けに寄せる必要がないのでは？	町としては、高齢者だけではなく若い人にとっても「どこに居ても浪江町民」ということでコミュニケーションが取りやすい状態にしたいという意図があるので、どちらにも使ってもらえる状況を実現したいと考えている。
8	2015/8/21	技術評価表	採点表の点数が表と詳細説明が一致していなかったが、どちらが正解？	間違いがあった。表中の小計・基礎点・加点のほうが正しく、右端の列の詳細の中の点数記述が間違い。後日修正する。
9	2015/8/21	昨年度開発したアプリのソースコードについて	既存のアプリのソースは公開されている？	GitHub上にアップされている(https://github.com/codeforname)。サーバーサイドのソースコードもある。仕様書にあるアーキテクチャの表と合わせて参照のこと。
10	2015/8/21	技術評価表	評価表のPM、デザイナー、エンジニアリーダーの兼務不可の意味について。PM兼エンジニアの兼務不可という意味か、他の業務との兼務は不可という意味か？	前者。それぞれ1人ずつ以上必ず居るというのが要件。兼務的な役割をする人もいると思うが、提案資料内ではどれかの役割に割り当てること。
11	2015/8/21	契約書案	準委任契約ということだが、請負的な契約書に見えるが、間違いではないか？	間違いではない。そもそも請負の要素だと毎月支払うということがないが、今回は毎月支払うという内容になっている。作業工数記載の稼働報告を出してもらって実績ベースでお支払いするが、落札した金額内に全体の支払額が収まるように稼働をコントロールするという形になる。
12	2015/8/21	契約書案	1条のところで「成果品」という記載があるため、準委任に見えなかったが。	作業報告書を提出して頂くのが条件。最終的にはソースコードやドキュメントの納品があるので、記載している。瑕疵担保なども役場側の責任でやっていく。契約書は案とつけている通りひな形なので、もし調整が必要であれば、文言は契約締結段階で調整可能である。
13	2015/8/21	技術評価表	評価で「ネイティブアプリ」と「アプリ」という書き方があったが、定義はどうなっているか？（アプリはどこまで広くとらえられるのか？ウェブアプリも含まれるか？）	「ネイティブアプリ」と書いているのはAndroidのクライアントを指している。アプリは一連の機能を含めてアプリと書いている。
14	2015/8/21	仕様書	サーバーの場所は？	AWS（Amazon Web Service）。サーバー運用事業者が町のアカウントを持っている。開発環境はお任せするが、ステージング環境と本番環境は運用事業者の方で費用負担する。
15	2015/8/21	仕様書	AWSのリソース構成に関してご相談できる？	できる。AWSの東京リージョン内で使えるリソース内で自由に提案していただきたい。